

保護者面談は こどもを伸ばす作戦会議の場

こども達は、園や学校で、日々の遊びや学習の積み重ねを通して、家庭では得られない刺激を受けながら成長していきます。一方家庭は、外でがんばってきたお子さんが心や体を休めたり、好きなことに没頭できたりする場です。集団での姿は先生が、家庭での姿は保護者の方が一番知っているといえるでしょう。

園や学校での面談は、そんなお子さんのことをよく知っている保護者の方と先生が顔を合わせて話すことで、さらにその子への理解を深め合える機会です。

忙しい子育ての日々の中で、お子さんのために時間をつくって足を運ぶ面談の場です。限られた時間ですが、少しでもお子さんの力を伸ばす作戦会議の場にするためにできることを整理してみました。

いつ	何をするか	ポイント
面談の前	① お子さんの様子をよく見る。 ② 先生に相談したいことを考える。 ※これらをメモしておく、忘れないですぬ！	・よいところ、苦手なところ、家でがんばっていること、心配なことなど、先生に伝えたいことを改めて考えることで、普段何となく感じているお子さんの成長や課題を整理できます。 ・次の相談に活かすために、スケジュール帳、ミニノート、携帯電話等、後から見返ししやすいものを使って！
面談中	① お子さんの実態を共通理解する。 ② お子さんにつけたい力(目標)を話し合う。 ③ 家庭や学校でできるサポートを決める。	・面談の前に書いたメモを元に、お子さんの様子や相談したいことを伝えましょう。 ・時間がない時や、特に必要のない時は、①のみでも充分意義のある面談となりますよ。
面談の 終わり頃	① 面談で話し合ったこと、決まったこと等をメモする。 ② 次の面談前にメモを見直す。	・面談の途中や最後に、話し合った内容や今後学校や家庭で取り組むことなどをメモしておきましょう。 ・次の面談の際に、今までの取り組みの経過を伝えることにも役立ちます。

(メモを見ながら)
今日お話ししたいことですが、読むことはよくなったのですが、書くことが本当に苦手なんです…

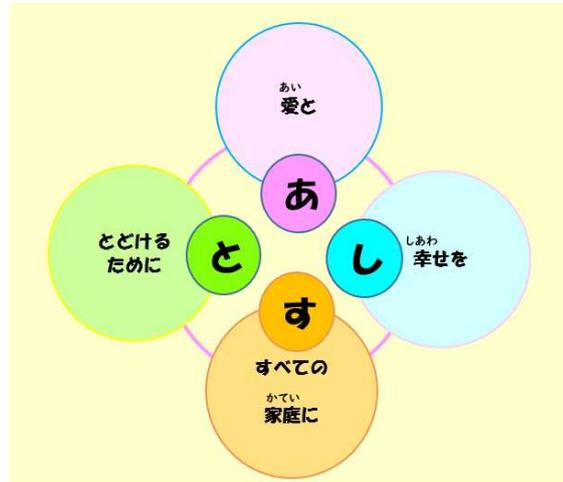
お子さんを真ん中にして、ご家庭と学校でサポートできるといいですね。

ありがとうございます。学校では「ここを書くよ。」と示してあげれば書けていますよ。
ご家庭で工夫されていることや困っていることはありますか？



☆焼津市では、お子さんの成長をサポートする「あしすとファイル」を配付しています。「あしすとファイル」の詳細については焼津市ホームページをご覧ください。

<https://www.city.yaizu.lg.jp/child-edu/kodomo/mokuteki/torikumi/hattatsu-shien/assist-file.html>



☆「あしすとファイル」をお持ちの方は、園や学校での面談にファイルを持っていきましょう。おすすめのページに事前に記入していくと面談がさらに充実すること間違いなしです！

ねんれい きにゆう
年齢ごとのページに記入していく。

そうだん きろく きにゆう きろく
相談の記録のページに記入していく。記録をとる。

保護者記入 小3の様子

記入者()	筆 名	目	記入者()
好きなこと	例:好きな遊びの名称、キャラクターなど		
得意なこと	例:得意な遊びや習字の名称など		
子どもの癖やサイン	例:不安な時や興奮している時のサインなど		
まほうのサポート	例:園での関わり(こやほまほ)やほまほ(ほまほ)の関わり(まほうのサポート)		
1 書いている絵や言葉がわかることができますか。	いいえ		はい
2 計算機を見て、学習に必要なものを自分で探せますか。	いいえ		はい
3 2桁まで算や漢字を正しく書かれていますか。	いいえ		はい
4 ひらがなや片仮名の正しい書き方を覚えていますか。	いいえ		はい
5 半分算九九を正しく覚えていますか。	いいえ		はい
6 宿題に時間がかかりますか。	いいえ	はい(漢字・計算)	
7 忘れ物が減りますか。	いいえ	はい	
8 食べ物の好き嫌いはありますか。	いいえ	はい	いいえ
真になること はなごころ			

相談の記録		面談・受診の前に相談したいことを書いておくといいですね			
相談日 年月日	10月1日	相談者 学年・年齢	相談者 年齢・性別	相談機関名	相談センター
イベント名	幼児巡回相談のフィードバック面接		担当者	鈴木心理師	
相談したいこと					
幼稚園の先生が出した指示で行動できない。 活舌が悪く、聞き取れないことがあるがどうしたらよいか？					
話し合ったこと、今後取り組みこと					
発達の特徴を把握するため、発達検査をする。 その結果で、幼児ことばの教室などの利用を考えていく。 次回の幼児巡回 相談も行ってもらおう。					
日付 11/25 9:30~ アトレ庁舎					

☆記入した「年齢ごとのページ」を、先生と一緒に見ながら話せば、お子さんの様子を確実に伝えることができます。

☆先生に相談したいことがある時は、事前に書いておくことで、お子さんやご家庭の困りを理解してもらいやすくなります。

☆あしすとファイルにご興味がある方は、こども家庭センター（発達支援担当）までご連絡ください。

TEL:054-626-1165 FAX:054-627-9314 E-mail:kodomosoudan@city.yaizu.lg.jp